学校番号	413

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術３（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、これまで学んだ表現力や表現技術をさらにのばし、自らの表現活動の喜びを感じとってほしいと考えます。また多くの作家の作品を鑑賞することにより、創作意欲をより高めてください。
・自らテーマやモチーフを決め、表現方法や材料を工夫し制作活動に取り組みます。
・授業で制作した作品は校外のコンクールや展覧会にも積極的に出品します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】高度な描写力や彩色方法等の表現方法を学ぶ。
【思考力、判断力、表現力等】表現方法に変化をつけ、自分の思いや考えを作品にこめることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】美術を愛好する心情を育て、心豊かな生活や良好な人間関係を形成する力を培う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・創造的な作品を制作するための描写力や彩色技術等の知識・技能・技術を基礎に、より造形的で個性的な作品を表現する。	・感じたことや考えたことをもとに自分なりの主題に基づいて、創造的な表現を練ることができる。また美術の歴史や文化についての理解を深める。	・美術の創造活動の喜びを味わい、多種多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	鉛筆クロッキー	・鉛筆を使った 静クロッキー	a:造形的な要素を理解し、描写力や表現力を身につけている。 b:描画素材の特性を生かし、形体の要素について考え、表現の構想を練っている。 c:主体的に作品に取り組んでいる。	描写力 立体感	描線の工夫 明暗のつけ方の工夫	作品に取り組む姿勢
	世界の観光ポスター	・アクリル絵の具を使ったポスター制作 「世界中の国や町の紹介ポスターの制作」	a: 自分の選んだ都市のイメージをふくらませる。 b:主題や条件、美しさを考え、構想を練り、作品を制作する。 c: 主体的にデザイン表現の創造活動に取り組んでいる。	描写力 彩色技術 混色技術	アイデアスケッチ 色彩計画 視覚効果の工夫	作品に取り組む姿勢
二学期	レリーフ浮き出し	アルミ板を使ったレリーフ の制作	a:自分のテーマにそったモチーフの選定。 b: 表現形式の特性を感じ、画面構成などについて考えを深めている。 c: 主体的にレリーフの表現活動に取り組んでいる。	構想力 レリーフ制作の技術力 仕上げの工夫	モチーフ選定と表現の工夫 素材の特性を考えた表現の工夫	作品に取り組む姿勢
三学期	皮革工芸作品	カービング技法による皮革札入れの制作。	a:カービングによる皮革技法を習得する。 b:色彩や形態の表現を工夫している。 c: 主体的に皮革デザインの表現活動に取り組んでいる。	カービング技法の習得 皮革の染色技術 仕上げの工夫	アイデアスケッチ 鑑賞レポート	作品に取り組む姿勢

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度